

北海道光生舎の先輩職員に働きがいや体験談などインタビューしました！



M.Iさん（23歳）

職業指導員 **2年目**

北星学園大学
社会福祉学部心理学科

2025年 新卒入舎

仕事のやりがい・魅力

利用者から頼られることが増えた時に、「自分の関わりが信頼にきちんと繋がっている」と実感します。

利用者の「こんなこと出来るようになったんだ！」「こんなこともできるの！？」を発見するのもとても楽しく、やりがいがあります。

この仕事はどんな人に向いていると思いますか？

「人と関わるのが好きで、誰かの役にたつことにやりがいを感じる人」
「人の気持ちに関心を持てる人」「相手の変化や個性に気づくのが得意な人」

福祉の仕事の中でも、体を動かすことが多いため、体を動かすのが好きな人は、職業指導員向きだと思います。

北海道光生舎の「好きなところ」ベスト3

1位：選択肢の多さ！

⇒施設が沢山あるため、職種や施設の選択肢が多い！

2位：入舎してすぐに使える有給休暇が5日間ある！

⇒労働基準法により、どこの企業も有給休暇が付与されるまで原則半年掛かるが、入職して半年間（4/1～9/30）で万が一体調不良等で休むことになっても減給にならない！

3位：施設同士の関わり

⇒法人内の委員会・行事等を通して、法人内各施設の職員と横の繋がりを持つことができる他、法人内各施設の取り組みや支援について知ることが出来る！

北海道光生舎の先輩職員に働きがいや体験談などインタビューしました！



H.Mさん（23歳）

生活支援員 **2年目**

北翔大学
教育文化学部
心理カウンセリング学科

2025年 新卒入舎

現在の職種・光生舎を選んだ理由

大学が心理カウンセリング学科だったため、どうせなら活かせるような職種にしようと思い、ゼミの担任から紹介を受けたのが光生舎でした。

現在の仕事内容

行政手続きや利用者の悩み相談、健康管理などを行っています。

職場の雰囲気・職員同士の関係

適度な距離間で業務に取り組んでおり、相談等もしやすいです。

利用者支援や関わり方で大切にしていること

話しかけやすい・関わりやすい支援員であるために、声のトーンと笑顔を意識しています。

北海道光生舎の「好きどころ」ベスト3

1位：相談先が複数確保されている！

⇒入舎してしばらくはメンター面談や第三者面談があり、直属の上司以外にも相談先がある！

2位：充実した研修制度！

⇒内部研修が充実しており、外部研修にも積極的に参加させてもらえる！

3位：安定している！

⇒70年の歴史があり、組織の基盤が安定しているため安心して働ける！

北海道光生舎の先輩職員に働きがいや体験談などインタビューしました！



S.Kさん（24歳）

児童指導員 2年目

國學院大學
北海道短期大学部
幼児・保育コース
2025年 新卒入舎

この仕事（職種）はどんな人に向いているか

どんな人でも向いている！
色々な支援員がいるからこそ視点の違う支援や関わりができると思う。

大変だった経験とそれをどのように乗り越えたか

自分なりの支援を確立するまでは、正解が分からず試行錯誤する日々が大変でした。その中で、他職員へ相談したり支援を見て学びながら、児童に対して自分にできることを考え、実践を重ねて乗り越えました。

子どもたちと接するうえで意識していること

自分自身が一番楽しむことです！
大人が楽しまなければ子どもは安心して楽しむことができないので。

北海道光生舎の「好きのところ」ベスト3

1位：働きやすい体制を整えてくれる！

⇒利用者だけではなく、働く職員への「働きやすさ」を重視し、「働きがい」にも繋がるような体制が整っている！

2位：日々学ぶことができる！

⇒様々な施設や職種があるため、自分が働いている分野だけではなく、様々な知識を身に付けることができる！

3位：新入舎員への配慮がある！

⇒新入舎員研修など、光生舎や福祉について学べる機会がある！